

ミニレター

あぜみち通信

令和7年5月1日
293号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 令和7年春の叙勲で農業会議関係者が受章されました

令和7年春の叙勲で、竹内啓二氏（阿久比町）が旭日小綬章の栄に浴されました。

竹内啓二氏（元阿久比町長、元愛知県町村会会長）は、愛知県農業会議会員・常設審議委員・理事・副会長を務められ、農業振興を始めとする地方自治の発展にご貢献されました。

これまでのご功績に改めて敬意を表しますとともに、心からお祝い申し上げます。

今後のますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

◎ 常設審議委員会（4月）の審議状況について

4月8日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。議事に先立ち、出席した愛知県農業水産局及び都市・交通局の関係職員の紹介がありました。

4月の諮問は、13の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案23件、135,547㎡について審議され、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(1件)、稲沢市(5件)、弥富市(2件)、飛島村(1件)、大府市(1件)、阿久比町(2件)、碧南市(1件)、安城市(1件)、豊田市(4件)、みよし市(1件)、新城市(1件)、豊橋市(1件)、豊川市(2件)

◎ 農業委員会職員等新任者研修会を開催しました

4月23日に「愛知県三の丸庁舎」において、愛知県農業委員会事務研究会（会長：山岡雅史豊田市農業委員会事務局長）との共催により、令和7年度の農業委員会職員等新任者研修会を開催し、100余名の方に参加いただきました。

研修会は、愛知県や愛知県農業振興基金からも講師を派遣していただき、①農業委員会法の概要と農業委員会の運営、②農地法の概要、③農地転用許可、④農業経営基盤強化促進法の概要、⑤農地中間管理事業推進法の概要など、日々の仕事で必要になる基本的な事項を中心に、講義形式で開催しました。

◎ 全国及び県域の各種担当国会議・研修会等が開催されました

新年度がスタートし、各種の担当国会議、事業説明会、新任者研修会等が開催されました。全国農業会議所主催によるものとしては、4月16日に「農政主任国会議」及び「都市農政対策協議会主任国会議」、4月21日に「雇用就農資金等担当国会議」、4月24日に「農業者年金担当者・相談員並びに経営・人材対策部（担い手関係）担当国会議」、4月25日に「農業委員会組織活動適正化会議（農地・組織対策関係）」がそれぞれ東京都内での実地及びWEB方式併用で開催されました。

また、県主催の「愛知県農業振興事業担当国会議」は4月15日にWEB方式で、農業者年金基金主催の「新任者入門研修会（農業者年金）」は4月22日に、「農業者年金業務担当国会議」は4月23日に東京都内で、それぞれ開催されました。

◎ 愛知県農業再生協議会の通常総会が開催されました

4月21日に名古屋市中区の「JAあいちビル」において、令和7年度愛知県農業再生協議会（会長：県農業水産局長）の通常総会が開催されました。

総会では、①役員の選任について、②令和6年度事業報告及び収支決算について、③令和7年度事業計画及び収支予算についての各議案が審議され、いずれも原案のとおり承認されました。

◎ 情報事業推進会議が開催されました

全国農業会議所主催により、4月17日、全国農業新聞・全国農業図書令和7年度情報事業推進会議がWebにて開催されました。協議事項のうち全国農業新聞関係では、令和8年4月の購読料改定（紙版：900円、電子版：700円）に向け情報提供の強化が必須であるとされました。

◎ 4Hクラブ連絡協議会通常総会が開催されました

4月11日に西三河総合庁舎（岡崎市）において、令和6年度愛知県4Hクラブ連絡協議会通常総会が5年ぶりに実地で開催されました。

4Hクラブ綱領唱和に始まり、6年度の事業報告及び収支決算から7年度事業計画及び収支予算、役員改選等7つの議案すべて原案のとおり承認されました。来賓の東海農政局の浦野経営支援課長、愛知県の武井農業経営課長からは、将来の愛知の農業を担う若者へ激励のこもった祝辞がありました。

◎ 愛知県農業経営士協会、愛知県青年農業士連絡協議会の通常総会が開催されました

4月22日に愛知県立農業大学校（岡崎市）において、愛知県農業経営士協会令和7年度通常総会と同青年農業士連絡協議会令和7年度通常総会がそれぞれ開催されました。

愛知県農業経営士協会の総会では、提出された議案は全て原案どおり承認されました。議事終了後には、定年退会者75名に感謝状が授与されました。

愛知県青年農業士連絡協議会の総会では、提出された議案は全て原案どおり承認され、

役員改選では、令和7年度の会長に山本明孝氏（東三河青年農業士連絡協議会）、副会長に西尾政俊氏（尾張青年農業士会）など各役員がそれぞれ選任されました。

なお、総会に先立って、農業大学校、農業経営士協会及び青年農業士連絡協議会の共催による研修会が開催され、木ノ内 均氏（（有）木ノ内農園 会長、東海大学副学長）による「熊本地震の体験から考える持続可能な農業経営」と題した講演が行われました。非農家出身の木ノ内氏が就農し法人経営に至る経緯、研修生受入れ事業や大規模なシステム生産農園（花の海の立ち上げ、熊本地震で被災し、圃場の復興に5年を費やすなど、農業経営者としての様々な貴重な体験を語っていただきました。

◎ 愛知県農作業事故ゼロ運動推進会議が開催されました

県農業水産局農政部農業経営課の主催により、4月24日、令和7年度愛知県農作業事故ゼロ運動推進会議がWebにて開催されました。

農林水産省によると、全国の令和5年の農作業死亡事故者数は236人で、前年と同水準ながら、10万人当たり11.6人で、他産業に比べ高い水準、かつ増加傾向にあるされ、また、令和6年の愛知県に報告があった農作業事故は36件で、前年44件より少ないものの死亡事故は8件で前年の2倍となっているとのことでした。

農作業事故防止にあたっては、機会を捉えての啓発活動が重要とされ、農繁期である春（4～5月）・夏（7月）・秋（9～10月）を農作業事故ゼロ運動強化月間として設定し、啓発活動を集中して実施することとされました。

今後の主な行事予定

- 5月 9日 常設審議委員会（桜華会館）
- 5月19日 農業委員会会長・事務局長会議（県三の丸庁舎）
- 5月22日 農業会議監事会（県三の丸庁舎）
- 5月23日 農業委員会事務研究会理事会、総会及び研修会（県三の丸庁舎）
- 5月28日 全国農業委員会会長大会・地元選出国會議員との意見交換会及び
～29日 研修会（東京・LINE CUBE SHIBUYA（渋谷公会堂）ほか）
- 6月 6日 理事会及び常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 6月25日 通常総会、理事会及び研修会（県三の丸庁舎）

全国農業新聞

ご購入者の皆様へ 購読料改定のお知らせ

この度、令和8年4月1日より、下記の購読料に改定させていただきます

・新聞購読料（税込）：月額900円（現行：月額700円）

・電子版購読料（税込）：月額700円（現行：月額500円）

今後は、読者の皆様が弊紙をより楽しめるよう紙面の更なる質的向上を進めるとともに、令和8年1月を目途に電子版を改良し、オンラインによる情報提供の強化に取り組む所存であります。

全国農業図書

“目に見える”活動のために・・・農業委員会活動用アイテム

★農業委員会キャップ

布製のほか夏場のパトロール向けのメッシュタイプもご用意。
全員で着用することでより注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。

- 布地タイプ（写真左）
コード番号：R07CN 定価 1,320 円（税込）
- メッシュタイプ（写真右）
コード番号：R07CM 定価 1,100 円（税込）



★農業委員会腕章（布製） マジックテープ・安全ピンで固定

全員が着用することで注目が集まり、遊休農地解消や無断転用防止などの注意を喚起できます。

コード番号：R07WNS 定価 880 円（税込）

★農地パトロール・マグネット板（自動車用） サイズ：天地 15cm×幅 54cm

自動車のドアに左右セットで貼り付けて、活動をより目に見えるようにします。

パトロールを行う全車に貼り、日頃から活用すると、不法投棄や無断転用防止の抑止効果が高まります。

コード番号：R07MGB 定価 1 枚 1,980 円（税込）

★「農地パトロール」のぼり サイズ：450mm×1500mm

農業委員会活動の“見える化”に効果的なアイテム。

4つのデザインから選ぶことができます

コード番号：R07NBR A, B, C, D 定価 2,750 円（税込）



★（青色）農地パトロールポロシャツ サイズ：SS～4L

青色の生地には農業委員章のマークがプリントされたポロシャツです。

抜群の吸汗性と速乾性を兼ね備えたドライ仕様。

定価 2,530 円（税込）

コード番号	R07P1-SS	R07P2-S	R07P3-M	R07P4-L	R07P5-LL	R07P6-3L	R07P7-4L
サイズ	SS	S	M	L	LL	3L	4L



●お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399

◆発行所：一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8◆